

ひょうご地域安全まちづくり活動賞推薦に当たっての留意事項

被表彰候補者を推薦するに当たっては、下記の事項に十分留意してください。

問1 地域安全まちづくり活動の定義について

表彰の対象となる「地域安全まちづくり活動」とは？

(答) 地域安全まちづくり活動とは、犯罪の防止その他安全で快適な暮らしを実現するための活動を言います。

【具体例】

防犯パトロールや子どもの見守り、防犯機器の普及、犯罪の防止に配慮したまちの整備などの直接的な防犯活動、公共空間における悪質な落書き、ゴミの不法投棄、深夜における子どもの帰宅促進などの犯罪につながるおそれのある社会秩序に反する行為を防止するための活動

暴力団排除に関する活動

振り込め詐欺の防止のための活動

起こってしまった犯罪等により心身にダメージを受けた被害者（犯罪被害者等）を支援する活動

犯罪をした人等の立ち直り等を支援する更生支援、再犯防止の活動

問2 推薦基準について

活動年数は何年必要か？また、推薦基準日はいつか？

(答) ひょうご地域安全まちづくり活動賞表彰要綱及びひょうご地域安全まちづくり活動賞表彰取扱要領の規定により、表彰の対象となる個人又は団体については、以下の条件を満たす必要があります。この条件を満たさない個人又は団体については、推薦することができません（審査の対象外となります。）。

ただし、審査員がその活動の有意性を認める場合はその限りではありません。

表彰の対象（要綱第2条）	被表彰者の推薦基準（要領第2条）
(1) 先駆的な地域安全まちづくり活動を継続し、安全で安心な地域づくりに多大な貢献をした者	(1) <u>3年以上継続して先駆的、先導的な地域安全まちづくり活動を行っており、当該地域又は他の地域への波及効果が認められること</u>
(2) 永年にわたり地域安全まちづくり活動を継続し、その功績が顕著で他の模範となる者	(2) <u>5年以上継続して地域安全まちづくり活動を行っていること</u>

なお、推薦基準日については、令和4年9月30日とします。

問3 保護司、民生委員児童委員について

公務員である保護司や民生委員児童委員は推薦できるのか？

(答) 推薦できる。

なお推薦対象となるのは、

保護司にあっては

- ・従来の更生支援の範疇を超える再犯防止活動
 - ・他の保護司会と比べて突出した再犯防止活動
- を行っている者（団体） 民生委員児童委員にあつては
- ・従来の民生委員児童委員の取組を超える地域安全まちづくり活動
 - ・他の民生委員児童委員協議会と比べて突出した地域安全まちづくり活動
- を行っている者（団体）とします。

問4 個人の推薦について

どのような活動が個人表彰の対象となるのか？

（答） 個人として表彰の対象となるのは、推薦基準を満たしている方で

どこの団体にも属さず個人で活動を行っている場合

個人が働きかけて活動団体を設立した場合や、活動のしくみづくりに携わるなど特別な功績がある場合

など、個人に特化した活動が認められる場合に限って表彰の対象としています。

個人として特別な功績がない場合には、団体としての推薦を検討してください。

また、同一の団体から複数名の個人推薦はできません。

問5 団体の推薦について

どのような団体が推薦できるのか？

（答） 推薦基準を満たしており、**実際に活動を行っている団体（中心となって活動している団体）**を対象としています。単なる連絡調整会議であるとか、団体そのものの活動実績がない場合には、対象になりません。

問6 個人と団体の重複推薦について

個人と団体の両方を推薦したいがどうすればいいか？

（答） 個人と団体の活動実績や功績を考慮して、個人か団体のどちらかを推薦して下さい。**重複推薦は認められません。**

個人と団体のどちらを推薦するかについては、問4，5を参照して下さい。

問7 過去に受賞した個人又は団体について

過去に受賞した個人や団体を推薦してもよいのか？

（答） 過去に本賞を含む防犯関係の功労で知事表彰を受けた個人、団体については、**最低でも5年度以上経過しないと再表彰の対象とはなりません。**

また、過去に受賞した個人が所属している団体、過去に受賞した団体に所属する個人や下部団体については、両者とも同一功労による推薦と見なしますので、**最低でも5年を経過しないと表彰の対象となりません。**

問8 推薦する団体の規模・単位について

複数の支部により構成される団体の場合、団体・支部のいずれの組織単位で推薦すべきか？

（答） いずれの単位でも推薦可能ですが、活動実態を有する組織単位で推薦して下さい。各支部が個別に活動している場合は、支部単位での推薦が適当と認められますが、各支部が連携し、団体全体としてまとまった活動が行われている場合は団体単位で

の推薦でも構いません。(問5を参照)

ただし、団体単位で受賞した場合、受賞後5年を経過するまでは傘下の支部も含めて表彰対象となりませんので注意して下さい。

問9 自薦の可否について

団体代表者として、自ら(の団体)を推薦することは可能か?

(答) 原則として自薦は認めません。

ただし、代表者が市町長や学校長等の充て職である場合、代表者が元の職として団体を推薦する場合はこの限りではありません。(例：市町長が、自身が会長を務める防犯協会を推薦する場合等)

また団体代表者名で、当該団体の構成機関、支部等または団体に所属する個人を推薦することは差し障りありません。

問10 添付資料について

添付資料はどのようなものにすればよいか?

(答) 被表彰者の審査は書面のみでの審査となりますので、「推薦書」に記載された功績や高く評価するポイントが分かる資料を添付してください。

(事業計画、活動報告、会則、新聞、取材を受けられた広報紙の記事(県、市町、県警、民間など)、写真等)

問11 推薦書の記載について

推薦書の記載要領はどのようにすればよいか?

(答) 推薦書の記載については、別添資料を参考にして下さい(次頁参照)。

推薦書（個人推薦用）の記載要領

被推薦者	グループ・団体等の役員		グループ・団体等の構成員		
	(ふりがな)				
	氏名				
	生年月日	明・大・昭	年	月	日(歳)
	現住所	〒			
	職業	勤務先(電話:)			
	所属団体(役職)	団体名	構成員数		
			人		
			人		
	活動開始	昭・平	年	月	活動頻度
活動場所	(県域・市)				

【地域安全関係団体の設立】
被推薦者が設立した(または関わった)地域安全まちづくりに関係する団体を記載してください。

【活動場所】
主な活動場所を記載し、最も近い区域を で囲んでください。

【活動頻度】
概数で結構ですので、過去5年間程度の平均的な実質的な活動頻度を記載して下さい。また「3~5回」の様な範囲での記載は避けてください。(以下、数値、比率に関する記載は同様)

【推薦理由】
<個人推薦理由>
団体ではなく、個人として推薦される理由を選択してください。
<記載欄>
地域の実情に応じた活動状況、被推薦者が表彰に値する功績、高く評価するアピールポイントを箇条書きで記載してください。記載欄が不足する場合は、別紙に記載のうえ添付してください。該当する にレを記入してください。

推薦理由	個人推薦理由(複数可)	どこの団体にも属さず個人で活動 個人が働いた活動のしくみづくりに携わるなど団体内で特別な功 その他()
	活動期間が5年以上の場合はアピール点等を、活動期間が3年以上5年未満の場合「地域の防犯にかかるとして記載してください。(欄不足の場合は別紙)	
	【地域の防犯にかかる現状・課題】	

別紙記載
 下記記載
 活動内容が分かる資料の添付: 有 無

【通常活動におけるアピールポイント】

【他の者と比べて、より突出していると思われる活動について】

活動状況等	地域安全関係団体の設立(被推薦者が主導的に設立した現在活動中の団体に限る)	有・無	
	連携状況	他団体との連携	有・無
		学校との連携	有・無
		警察との連携	有・無
		行政との連携	有・無
		事業者との連携	有・無

【活動状況】
被推薦者の活動に該当する項目のみ記載してください。なお同欄は、一般的な地域安全まちづくり活動を幅広く類型化したものであり、被推薦者が全ての活動に取組んでいることを推薦の要件とするものではありません。(裏面同欄も同様)

【連携状況】
「誰とどのような連携をして、どのような活動をしたか」を詳細に記載して下さい。入りきらない場合は別紙(任意様式)を使用して下さい。

活動状況等	広報	講話・研修会等の実施	有・無	実施回数 () 回 / 年・月) 被推薦者の役割 () 主な内容 :	【活動状況】 表面の記載要領を参照		
	の取り組み	地域安全情報の発信 (地域住民との情報共有の工夫)	有・無	実施回数 () 回 / 年・月) 被推薦者の役割 () 主な内容 :		【一般防犯活動、分野別防犯活動】 推薦理由 (功績) が、自主防犯活動の場合のみ記載してください。自主防犯活動以外の「地域安全まちづくり活動」の場合は、記載の必要はありません。	
	一般防犯活動	防犯パトロール	有・無	頻度 () 回 / 年・月・週)			昼 ・ 夜 ・ 両方
		子どもの見守り・立番	有・無	頻度 () 回 / 年・月・週)			朝 ・ 夕 ・ 両方
		青パト車の運用	有・無	頻度 () 回 / 年・月・週)			
	分野別防犯活動	犯罪発生実態に応じた活動	有・無	対象犯罪・手口 () 実施方法 () 効果 ()			【地域安全マップ】 地域の危険箇所や犯罪が発生するおそれがある場所、さらには「子ども 110 番の家」などの場所を分かりやすく地図に記載したもの。
		青少年健全育成対策	有・無	内容・頻度 ()			
		高齢者防犯対策	有・無	内容・頻度 ()			
		地域安全マップ作成	有・無	作成方法 () 活用方法 ()			
		防犯カメラ設置促進	有・無	被推薦者の活動による設置台数 () 台) 公共場所撮影に限る			
	防犯用品普及促進	有・無	対象 () 用品 () 方法 ()	【その他の活動内容】 上記「活動状況」欄に当てはまらない活動を記載してください。なお、被推薦者が取り組む「地域安全まちづくり活動」が自主防犯活動以外の場合は、活動概要や功績を記載するとともに、具体的な活動がわかる資料を添付してください。			
その他の活動内容	上記以外に取り組んでいる活動等があれば記載してください。						
表彰歴	平成 年 月 日 表彰名 () 平成 年 月 日 表彰名 () 平成 年 月 日 表彰名 ()	【表彰歴】 受賞年月日と正式な表彰名を正確に記載してください。特に、知事表彰の表彰歴は詳細に記載してください。					
推薦者	(団体名・代表者職氏名)	【推薦者】 関係部局長、関係地方機関の長、市町長又は各種団体 (規模等は問わない) の長とし、他薦に限ります。 < 推薦者の例 > 警察署長、学校長、各種施設長、事業者団体代表者、防犯協会会長、各種法人・任意団体の代表者、自治会等代表者 等					
事務担当者	所属名 職氏名 連絡先	電話 : () Fax : e-mail :	【推薦順位】 一機関から複数の個人を推薦する場合に、推薦者の意見として、功績順位を記載してください。				

推薦書（団体推薦用）の記載要領

区分	防犯活動グループ 防犯協会	自治会・婦人会等の地縁団体 事業者 その他の団体
被推薦団体	(ふりがな)	
	団体名	
	主たる所在地	住所： 名称： 電話：
	代表者	住所： 氏名： 電話：
	活動開始	昭・平 年 月 活動頻度
	活動場所	(県域・市域)

【活動開始】

前身団体から継続して地域安全まちづくり活動に取り組んでいる場合は、前身団体の活動開始時を記載してください。

【活動頻度】

概数で結構ですので、過去5年間程度の平均的な実質的な活動頻度を記載して下さい。
なお「3～5回」の様な範囲での記載は避けてください。(以下、数値、比率に関する記載は同様)

【活動場所】

主な活動場所を記載し、最も近い区域を で囲んでください。

活動期間が5年以上の場合はアピール点等を、活動期間が3年以上5年未満の場合は「地域又は他の地域への波及効果」について記載してください。(欄不足の場合は別紙(A4縦、様式任意)添付も可)

【地域の防犯にかかる現状・課題】

て 別紙記載 下記記載 活動内容が分かる資料の添付：有 無 〆

【通常活動におけるアピールポイント】

推薦理由

【推薦理由】

地域の実情に応じた活動状況、被推薦団体が表彰に値すると認められる功績、高く評価するアピールポイントを箇条書きで記載してください。記載欄が不足する場合は、別紙に記載のうえ添付してください。
該当する にしを記入してください。

【他の団体と比べて、より突出していると思われる活動】

【連携状況】

「誰とどのような連携をして、どのような活動をしたか」を詳細に記載して下さい。入りきらない場合は別紙(任意様式)を使用して下さい。

【活動重点事項】

被推薦団体が重点的に取り組んでいる活動や活動目標等を記載してください。

活動重点事項

活動状況等

連携状況	他団体との連携	有・無	内容・頻度等
	学校との連携	有・無	
	警察との連携	有・無	
	行政との連携	有・無	
	事業者との連携	有・無	

【活動状況等】

被推薦団体の活動に該当する項目のみ記載してください。
なお同欄は、一般的な地域安全まちづくり活動を幅広く類型化したものであり、被推薦者が全ての活動に取り組んでいることを推薦の要件とするものではありません。(裏面同欄も同様)

活動状況等	広報・啓発への取り組み	キャンペーンの実施	有・無	実施回数 (回 / 年・月) 参加率 (% / 回) 内容 :	【参加率】 団体構成員のうち、年間に何パーセントの方がこれらの活動に参加しているかを記載してください。(過去5年間程度の参加状況を記載してください)
		地域安全情報の発信(地域住民との情報共有の工夫)	有・無	発信頻度 (回 / 年・月) 方法 () 内容 :	
	一般防犯活動	防犯パトロール	有・無	頻度 (回 / 年・月・週) 参加率 (% / 年) 昼・夜・両方	
		子どもの見守り・立番	有・無	頻度 (回 / 年・月・週) 参加率 (% / 年) 朝・夕・両方	
青パト車の運用		有・無	頻度 (回 / 年・月・週) 台数 (台)		
分野別防犯活動	犯罪発生実態に	有・無	対象犯罪・手口 () 実施方法 () 効果 () 内容・頻度 () 内容・頻度 ()	【地域安全マップ】 地域の危険箇所や犯罪が発生するおそれがある場所、さらには「子ども110番の家」などの場所を分かりやすく地図に記載したもの。	
	地域安全マップ作成	有・無	作成方法() 活用方法()		
	門灯運動	有・無	実施方法()	【門灯運動】 夜間に地域各戸の門灯を点灯して、野外を明るくすることで犯罪を防ぐ活動。	
	防犯カメラ設置促進	有・無	被推薦者の活動による設置台数 ()		
防犯用品普及促進	有・無	対象 () 用品 () 方法 ()			
その他の活動	上記以外に取り組んでいる活動等があれば記載してください。			【その他の活動内容】 上記「活動状況」欄に当てはまらない活動を記載してください。なお、被推薦団体が取り組む「地域安全まちづくり活動」が自主防犯活動以外の場合は、活動概要や功績を記載するとともに、具体的な活動がわかる資料を添付してください。	
表彰歴	平成 年 月 日	表彰名 ()	表彰者 ()	【表彰歴】 受賞年月日と正式な表彰名を正確に記載してください。特に、知事表彰の表彰歴は詳細に記載してください。	
	平成 年 月 日	表彰名 ()	表彰者 ()		
	平成 年 月 日	表彰名 ()	表彰者 ()		
	平成 年 月 日	表彰名 ()	表彰者 ()		
推薦者	(団体名・代表者職氏名) 【推薦者】 関係部局長、関係地方機関の長、市町長又は各種団体(規模等は問わない)の長とし、他薦に限ります。 <推薦者の例> 警察署長、学校長、各種施設長、事業者団体代表者、防犯協会会長、各種法人・任意団体の代表者、自治会等代表者等			推薦順位	
事務担当者	所属名				
	職氏名	【事務担当者】 事務局から問い合わせをさせていただく際の事務担当者を記載してください。			
	連絡先	電話	Fax :	【推薦順位】 一機関から複数の団体を推薦する場合に、推薦者の意見として、功績順位を記載してください。	
		e-mail :			

